

夢たまご通信

上宇部中学校だより No.9 令和7年12月18日発行

令和7年度
生徒会スローガン
輝け!
～善力 前力 全力～



《新しいリーダーとして》

12月4日の午後は、令和8年度生徒会役員選挙が実施されました。体育館で候補者による立会演説会が開かれ、各候補がそれぞれの思いや目標を力強く語ってくれました。立候補者の皆さんと、学校をより良くしたいという気持ちを堂々と伝える姿は、大変頼もしく、そして誇らしいものでした。

今回選ばれた新しい生徒会役員の皆さんには、これから一年間、本校の中心となって学校生活を支えていくことになります。行事の企画や運営、学校全体の雰囲気づくり、そして生徒一人ひとりの声を拾い上げる役割は簡単なものではありませんが、立候補時に示した情熱や、学校をよりよくしたいという思いがあれば、きっと多くの仲間たちが力を貸してくれるはずです。

新生徒会役員の皆さんには、失敗を恐れず、仲間を信じ、そして自分らしいリーダー像を追い求めながら、学校をよりよくするために活躍してくれることを期待しています。

《先輩方に学ぶ 未来への一歩》

12月5日の午後、3年生を対象にしたキャリア教育の一環として、本校の卒業生や地元宇部市出身の方々を講師にお迎えし、職業や進路、夢の実現についてお話しeidt講話会を実施しました。身近な先輩が、自らの経験や思いを語る姿に、生徒たちは大きな関心を寄せ、真剣に耳を傾けていました。

講話では、仕事のやりがいや大変さ、学生時代に大切にしていたこと、そして夢を追い続けるために必要な努力や心構えなど、具体的な体験に基づく貴重なお話が紹介されました。3年生にとって、先輩方がそれぞれの道で力強く歩んでいる姿は、大きな励みとなり、進路選択を控える今、未来を考える良いきっかけとなりました。

本校生徒からは、「夢に向かって努力し続けることの大切さを知った」「不安もあるけれど、一歩踏み出してみたいと思えた」といった感想が寄せられました。卒業生の言葉は、教科書では学べない“生き方の学び”として、生徒たちの心に深く響いたことと思います。

《小学6年生の中学校見学》

12月11日の午後、上宇部小学校と琴芝小学校の6年生が本校の見学に訪れました。授業の様子を参観した後、生徒会役員から中学校生活についての説明を受けました。児童にとっては中学校での生活を垣間見る貴重な機会となりました。本校の生徒たちも、案内や説明などを通じて、よき先輩としての姿を示してくれました。

小学6年生の中学校見学は、来年度に向けて小学生が中学校での生活を具体的にイメージし、進級への不安を和らげる行事です。小学校とは異なる環境や学習内容を前もって知ることで、スムーズな中学校生活のスタートにつながります。また、中学生にとっても、自分たちの学校を紹介する中で誇りや責任感が育まれる良い学びの場となります。

見学を終えて帰る6年生の表情からは、最初の緊張がやわらぎ、「中学校って楽しそう」「早く来てみたい」という前向きな気持ちが感じられました。こうした交流を通して、来年度の新しい仲間を迎える準備を、学校全体で大切に進めていきたいと思います。

《日本の音色にふれる 「琴教室」》

12月12日、1年生が音楽の授業で「琴教室」を体験しました。講師の先生をお迎えし、日本の伝統楽器である琴の歴史や構造について学んだ後、実際に琴に触れ、音を奏でる貴重な時間を過ごしました。初めて弦に触れる生徒が多く、最初は戸惑いながらも、講師の方の手ほどきを受けるうちに、だんだんと柔らかく澄んだ音を響かせる姿が見られました。

琴の音色は、普段の生活ではなかなか耳にする機会が少ないものです。しかし、その静かで奥深い響きは、生徒たちの心を落ち着かせ、日本の文化の豊かさを改めて感じさせてくれました。活動後には、「思ったより難しかったけれど楽しかった」「もっと弾いてみたい」という声も多く、伝統芸術に触れる体験の大切さを実感しました。

この琴教室は、単に楽器を演奏する学びにとどまらず、先人たちが受け継いできた文化への理解と敬意を育む機会でもあります。1年生にとって、この体験が日本の音楽や伝統文化に興味を広げるきっかけとなることを期待しています。

《特大絵馬の披露》

12月6日、本校美術部の生徒が制作した特大絵馬の除幕式が行われました。保護者や地域の皆様も出席され、生徒たちが心を込めて仕上げた作品が、晴れやかにお披露目されました。

美術部員が何度も打ち合わせを重ね、デザインから彩色まで協力して制作したこの絵馬は、伝統的な絵馬の雰囲気を大切にしながらも、中学生らしい発想や色づかいが随所に生かされ、力強さと温かさを感じる作品に仕上りました。除幕式では、代表生徒が制作に込めた思いを語り、その言葉に温かい拍手が送られました。生徒たちにとって、自分たちの作品が地域の方々に親しまれるることは、大きな誇りと自信につながったことと思います。



2025年も残すところわずかとなりました。保護者の皆様、そして地域の皆様には、本年も本校の教育活動にご理解とご支援を賜り、感謝申し上げます。

生徒の日々の学校生活を支えていただいていることはもちろん、行事へのご協力や生徒の安全確保、温かな声掛けなど、さまざまな場面で皆様のお力をいただきました。本校では、今年多くの学びや挑戦が積み重ねられ、生徒一人ひとりが確かな成長を見せてきました。これは、保護者の皆様の温かな励ましと、地域の皆様の支えがあってこそ実現したものです。学校としても、皆様とともに子どもたちの未来を育む存在であり続けたいと考えております。来年も、変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。